



Program for
Global Learners
at OKAYAMA University
JAPAN



2027年度学生募集要項

グローバル・ディスカバリー・プログラム入試



2027年4月入学及び10月入学(第1期)

出願期間 2026年10月5日～2026年10月15日

2027年10月入学(第2期)

出願期間 2026年12月21日～2027年1月8日

本募集要項は英語版を正式なものとしています。

日本語版の記載内容や表現が英語版と一部異なる場合がありますので、ご注意ください。

出願にあたっては、必ず英語版もご確認ください。

グローバル・ディスカバリー・プログラムとは

プログラムの概要

「グローバル・ディスカバリー・プログラム」は、国内外の多様な学生による協働学習活動を重視することで、学生の学問的な好奇心と成長を育む教育環境を提供します。学生たちは、従来の学問分野の枠を越え、異なる背景を持つ人々と協力することで、今日の複雑に絡み合った世界において主体的に活躍できる能力を養います。

本プログラムでは、社会科学、人文科学、自然科学など、幅広い分野の英語による授業を提供しています。柔軟なカリキュラムにより、学生は異なる分野の授業を組み合わせて、自身の学術的関心や将来の目標に合わせた独自の学習計画を立てることができます。

特定の学問分野に焦点を当てた卒業研究に取り組む前に、学際的な教育を重視することで、以下の5つのスキルを備えたグローバル人材を育成します：

- 実践力：グローバルな環境においてイノベーションを起こすための実践的かつ批判的な思考力
- 探究心：多様な視点から課題を探究するための知的好奇心と方法論
- コミュニケーション：学際的・異文化間の協働のための多言語コミュニケーション能力
- 専門的訓練：多様かつ適応力のある学術的スキル
- グローバルな理解：充実したリベラルアーツ教育に根ざした学際的洞察力

日本語能力が高い学生（CEFR相当レベルB2以上）で、かつ必要な専門知識を有する学生は、日本語で授業を受けることが可能であり、卒業研究を日本語で行うこともできます。

*日本語能力のCEFR基準については、以下の文部科学省関連ページをご確認ください。

https://www.nihongo-ews.mext.go.jp/information/framework_of_reference

*日本語能力の指標として広く用いられるJLPTについて、CEFR相当レベルの参考情報は以下のJLPTホームページをご確認ください。

https://www.jlpt.jp/about/cefr_reference.html

アドミッション・ポリシー

最新のアドミッション・ポリシーについては、以下のホームページをご覧ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/eng/prospective_students/Polocy_for_acceptance_Admitted_students.html



ホームページ



大学案内



プログラム案内

目次

グローバル・ディスカバリー・プログラムとは	2
アドミッション・ポリシー	2
2027年度募集人員	4
出願資格	5
選抜過程	6
入試日程	6
出願方法	7
出願者へ的重要なお知らせ	7
出願書類チェックリスト	8
郵送で提出する書類等	9-10
岡山大学志願票(オンライン出願システム)について	11
オンライン出願システムで提出する書類等	12-13
本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧	14
本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧とCEFR相当レベルとの対照表	15
自己推薦書(Personal statements)	16-17
グローバル・ディスカバリー・プログラムで学べる分野	18-19
他学部での授業履修について	20
全学日本語コース	20
面接ガイドライン	21
入学手続	22
入試情報の成績開示について	22
留学ビザ	23
入学料及び授業料	23
奨学金	24
個人情報の利用に関する方針	25
障がい等のある方の出願	25
よくある質問(テーマ別)	26-29

注意事項

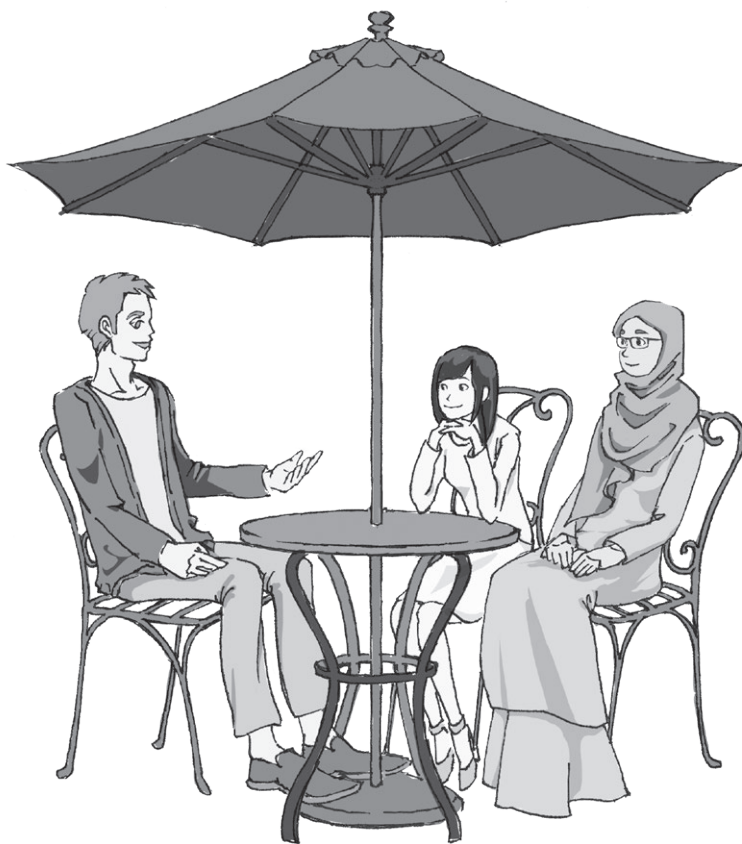
入試に関する重要なお知らせが生じた場合(災害や感染症に関するお知らせを含む)は、下記ホームページにより周知を行いますので、必ず確認してください。

<https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/>

2027年度募集人員

2027年4月入学*	2027年10月入学	
25人	第1期	15人
—	第2期	20人

*出願に日本語能力は必須ではありません。ただし、4月入学の場合、入学後のオリエンテーションは日本語で行われます。したがって、4月に入学する学生には、日本語を実用レベルで習得していることが求められます。



出願資格

次の1～2のいずれにも該当する者で、岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラムでの勉学を強く希望するもの

1. 次のいずれかに該当する者

<>は10月入学者に係る記述です。

- ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2027年3月<9月>までに卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第3学年を修了した者及び2027年3月<9月>までに修了見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日<9月30日>までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定するもの
※「学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」を指します。
※12年未満の課程の場合は、更に指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2027年3月31日<9月30日>までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること及びその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月<9月>修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、インターナショナルAレベル、ヨーロッパ・バカロレア資格を保有する者
- ⑦ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2027年3月31日<9月30日>までに合格見込みの者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- ⑨ 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者で、高等学校卒業程度認定審査規則(令和4年文部科学省令第18号)による高等学校卒業程度認定審査に合格したもの及び2027年3月31日<9月30日>までに合格見込みの者
- ⑩ 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者で、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑪ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日<9月30日>までに18歳に達するもの

2. 日本国籍を有しない者にあつては、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有することができる者

出願資格に関して質問がある場合は、下記グローバル・ディスカバリー・プログラム事務室に連絡してください。

admission_discovery@adm.okayama-u.ac.jp

グローバル・ディスカバリー・プログラムへの出願 選抜過程

出願書類の提出:

出願書類は、締切日までにグローバル・ディスカバリー・プログラム事務室へ必着で提出してください。締切を過ぎた場合や出願書類に不備のあるものについては、受理しません。

第一次選抜:

選考委員会が出願書類を審査し、第一次選抜の結果をホームページ(<https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/>)に掲載します。第一次選抜を通過した出願者は、最終選抜に進みます。

最終選抜:

第一次選抜を通過した出願者は、オンライン面接を受けます。面接のガイドラインについては21ページをご覧ください。

合格者発表:

最終選抜の結果および合格状況はホームページ(<https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/>)で公開されます。合格者には合格通知書及び入学案内等を本人宛に発送します。

入試日程

	2027年4月入学	第1期 2027年10月入学	第2期 2027年10月入学
出願期間	2026年10月5日～ 2026年10月15日(17:00JST*)		2026年12月21日～ 2027年1月8日(17:00JST*)
第一次選抜合格者発表	2026年11月20日(10:00JST*)		2027年2月19日(10:00JST*)
最終選抜**	2026年12月5日		2027年3月6日
最終選抜合格者発表	2026年12月21日(10:00JST*)		2027年3月19日(10:00JST*)
入学手続期限***	2027年1月29日(17:00JST*)		2027年4月30日(17:00JST*)

*JST: 日本標準時

**「最終選抜」について、出願者数が一定数を超えた場合、面接は2日間に分けて実施されます(2026年12月5日・6日、及び2027年3月5日・6日)。出願にあたっては、面接日程を確認のうえ、両日いずれにも参加可能であることを事前に確認してください。

***4月入学について、入学手続完了者がその募集人員に満たない場合には、追加合格を実施することがあります。10月入学について、第1期10月入学の入学手続完了者がその募集人員に満たない場合には、その欠員数を第2期10月入学に含めて選抜します。また、第2期10月入学の入学手続完了者がその募集人員に満たない場合には、追加合格を実施することがあります。

出願方法

出願締切

2027年4月及び10月入学(第1期):2026年10月15日(17:00JST)

2027年10月入学(第2期):2027年1月8日(17:00JST)

ステップ1	郵送での出願書類は、締切日までにグローバル・ディスカバリー・プログラム事務室へ必着で送付してください。 必要な書類については、次のページに記載されています。
ステップ2	以下のオンライン出願システムに必要事項を入力してください。 https://e-apply.jp/ds/okayama-gdp/
ステップ3	入学検定料を支払い、締切までにオンラインで出願を完了してください。

*ステップ1とステップ2の順序は入れ替えることができます。

出願者への重要なお知らせ

- ・ 出願書類は、出願締切日の17:00(JST)までにグローバル・ディスカバリー・プログラム事務室に到着している必要があります。不備のある書類や締切を過ぎた出願は受け付けられません。必要な書類がすべて締切日までに届くよう確認することは、出願者の責任となります。
- ・ 出願書類は、いかなる理由があっても返却いたしません。
- ・ 出願書類のいかなる部分においても虚偽の記載があったと判断された場合、入学許可後や在学中を含め、入学が取り消されることがあります。
- ・ 旧姓が記載された書類を提出する場合は、旧姓と現在の姓、および改姓の日付を明記した書類を添付してください。
- ・ 不合格となった場合でも、出願書類を更新・修正の上、再出願が可能です。ただし、すべての書類を再提出する必要があり、新たな入学検定料が発生することをご留意ください。
- ・ 出願者が不正行為を行った場合、またはその試みをした場合、あるいは出願に関する事項や試験中の面接官の指示に従わなかった場合、選考から除外するほか、警察に通報することがあります。以下の行為は不正行為とみなします。
 - (a) 出願書類に故意に虚偽の情報を記載すること、および加工・編集された写真や、出願者本人以外の写真が貼られた出願書類を提出すること。
 - (b) 他の出願者に解答を教えたり、カンニングを手助けしたりすること。
 - (c) 試験中に、岡山大学が指定した物品・教材以外のものを使用すること。
 - (d) 面接中に使用が許可されたもの以外の機器を使用すること。
 - (e) 面接中の他者との連絡。
 - (f) 試験の公正性を損なう恐れのあるその他の行為、または岡山大学が不正行為とみなす行為。

出願書類チェックリスト

*以下の書類を、出願締切日までにグローバル・ディスカバリー・プログラム事務室へ提出してください。一部の書類は郵送で提出する必要がありますが、その他の書類はオンラインで提出してください。

チェック	郵送での提出
☐	卒業(見込)証明書 現在中等教育機関(高校)に在学中の場合:卒業見込証明書を提出してください。 すでに中等教育機関(高校)を卒業している場合:卒業証明書の写しを提出してください。
☐	成績証明書 中等教育機関(高校)を卒業し、現在高等教育機関(短大または大学)に在学している場合: 中等教育機関(高校)の成績証明書と、高等教育機関(短大または大学)の成績証明書の両方を提出してください。
☐	評価書
☐	標準テストの結果(該当者のみ)

チェック	オンラインでの提出
☐	岡山大学志願票(オンライン出願システム)
☐	英語資格・検定試験の成績 *中等教育を5年以上英語で受けた方は、提出の必要はありません。
☐	日本語能力の証明書(該当者のみ)
☐	自己推薦書: Personal statements (Part A: Statement of Interest, Part B: Topic of Interest, Part C: Extracurricular Activities)
☐	写真
☐	入学検定料

郵送で提出する書類等

すべての出願書類(フォーム)は、以下のホームページを参照してください。

https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/prospective_students/admission/

1	卒業(見込)証明書 (必須) 卒業見込証明書については、本プログラム公式ホームページから様式をダウンロードしてください。 *文部科学省(MEXT)が定める公式な日本の調査書を提出できる方は、この書類の提出は不要です。	・すでに中等教育課程を修了している方は、卒業証明書の写しを提出してください。 ・まだ卒業していない方は、入学後に卒業証明書の写しを提出する必要があります。 ・英語または日本語以外の言語で作成された証明書には、英語または日本語の翻訳文を添付してください。
2	成績証明書 (必須) *文部科学省(MEXT)が定める公式な日本の調査書を提出できる方は、この書類の提出は不要です。	・すでに中等教育機関(高校)を卒業している場合は、中等教育機関(高校)で履修した全科目の成績証明書(直近2~3年分)を提出してください。 ・現在中等教育機関(高校)に在学中の場合は、これまでに修了した全科目の成績証明書(直近2~3年分)を提出してください。 ・複数の中等教育機関(高校)に通ったことがある場合は、各学校からの成績証明書(直近2~3年分)を提出してください。 ・現在、高等教育機関(短大または大学)に在籍している場合は、これまでに修了したすべての科目の成績証明書に加え、中等教育機関(高校)で履修した科目の成績証明書も提出してください。 ・成績証明書はコピーでも構いませんが、厳封された封筒に入れ、封かん部分に学校関係者の署名が必要です。 ・英語または日本語以外の言語で作成された成績証明書には、英語または日本語の翻訳を添付してください。
3	評価書 (必須) 本プログラム公式ホームページから様式をダウンロードしてください。	・評価書は、学校、職場、または課外活動において、指導的立場からあなたと直接関わった、あなたをよく知る人物(教師、マネージャー、上司、コーチ、またはアドバイザーなど)が作成してください。 ・評価者は、あなたの論理的・批判的思考力、自発性、一貫性、忍耐力、そして感情的な成熟度について評価するほか、学業成績や多文化環境下で成功する能力に関する情報も提供することが推奨されています。 ・評価書は英語または日本語で作成してください。

4	標準テストの結果 (該当者のみ)	・ SATやACTなど、各国で大学入学試験として一般的に利用されている標準テストを受験した方は、公式成績証明書の写しを提出してください。 ・ 日本学生支援機構(JASSO)が実施する「日本留学試験(EJU)」を受験した方は、公式の成績証明書の写しを提出してください。 ・ 国際バカロレア(IB)資格取得者は、国際バカロレア事務局が発行したIB資格証書の写し及びIB最終試験の公式成績証明書を提出してください。 ・ まだIB資格証書を授与されていない場合は、学校の校長または進路指導担当教員が作成したIB最終試験の成績の取得見込証明書を提出してください。なお、合格者には、後日、IB資格証書の写し及び国際バカロレア事務局が発行したIB最終試験の公式成績証明書の提出が求められますので、あらかじめご了承ください。
---	---------------------	---

日本国外からの出願者は、Speed Post、DHL、FedEx、OCS、EMSなどの書留航空便で書類を送付してください。

日本国内からの出願者は、書留郵便で書類を送付してください。

本募集要項に記載されていない事項に関するお問い合わせは、下記グローバル・ディスカバリー・プログラム事務室までご連絡ください：

岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラム事務室

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

Email: admission_discovery@adm.okayama-u.ac.jp



岡山大学志願票(オンライン出願システム)について

以下のホームページにアクセスしてください。

https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/prospective_students/admission/

出願は、郵送とオンライン出願システムの双方を通じて提出する必要があります。

出願時にオンライン出願システムに入力すべき情報は以下の通りです。

- ・ 氏名、現在の住所、電話番号
- ・ 緊急連絡先
- ・ グローバル・ディスカバリー・プログラム内で希望する学問分野。詳細については、本プログラムのホームページをご覧ください：
https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/about_discovery/
- ・ 小学校から中等教育機関(高校)までの学歴(学校名、所在地、在籍期間を含む)
- ・ その他の標準テストの受験履歴(該当する場合)
- ・ 英語・日本語の資格・検定試験のスコア(該当する場合。試験日、スコアを含む)
- ・ 奨学金に関する情報
- ・ 出願予定の他の大学名(該当する場合。回答は出願には影響しません)
- ・ グローバル・ディスカバリー・プログラムについて知ったきっかけ

*システム入力後は、コピーを保管しておいてください。

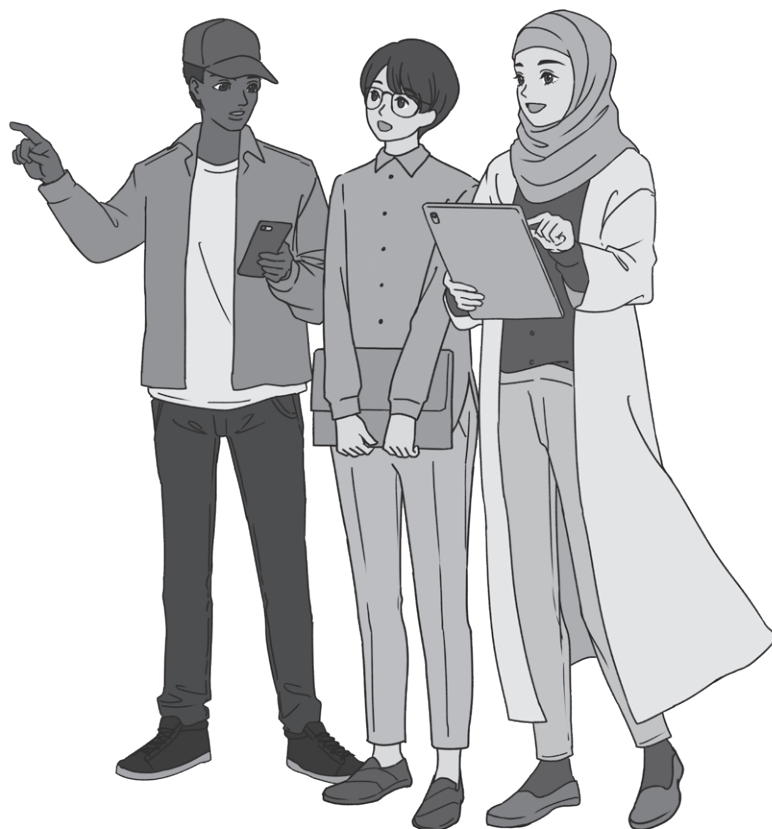


オンライン出願システムで提出する書類等

1	英語資格・検定試験の成績 (必須) 中等教育を5年以上英語で受けた方は提出の必要はありません。	・試験の成績は2024年9月以降に受験したものを有効とします。出願時には試験の成績のコピーでも構いませんが、要請があった場合は原本を提出していただく必要があります。 ・本プログラムの入学に必要な英語資格・検定試験の最低基準点はありません。ただし、ほぼ全ての指導は英語で行われますので、CEFR相当レベルB2以上の英語力を強く推奨します。英語能力は、標準テストの成績、自己推薦書(Personal statements)、面接などを通じて総合的に評価されます。 ・以下の英語資格・検定試験のうち1つ以上の成績を提出する必要があります：ケンブリッジ英語検定／実用英語技能検定(EIKEN)／GTEC AdvancedまたはGTEC BasicまたはGTEC CBT／IELTS／TEAP／TOEFL iBT／TOEIC Listening & Reading TestおよびTOEIC Speaking & Writing Tests／IB英語スコア(予測スコアを含む)。 詳細は14～15ページに記載されています。
2	日本語能力の証明書 (該当者のみ)	・日本語能力試験(JLPTなど)を受験した方は、任意提出資料としてその成績を提出することを強く推奨します。 ・出願に際して日本語能力は必須ではありません。ただし、4月入学の場合、入学後のオリエンテーションは日本語で行われるため、CEFR相当レベルB2以上が推奨されます。日本語能力のCEFR基準については2ページをご参照ください。入学後に他学部が開講する科目の受講を希望する方は、面接時に日本語能力を証明する必要があります。 ・日本語能力に関する詳細については、27ページをご参照ください。
3	自己推薦書 (Personal statements) (必須) 本プログラム公式ホームページから様式をダウンロードしてください。	・様式をダウンロードしてください(Microsoft WordまたはPDF)。 ・自己推薦書は英語で作成してください。 ・自己推薦書の詳細については、16～17ページをご覧ください。
4	写真(必須)	・過去3ヶ月以内に撮影されたカラー写真を提出してください。写真は正面向きで、頭部を覆うもの(宗教上の理由によるものを除く)やサングラスを着用せず、胸より上の部分を写し、背景は無地である必要があります。 ・この写真は、面接時に出願者本人確認のために使用されます。 *写真の加工はしないでください。

5 入学検定料 (必須)

- ・ オンライン出願システムにて、クレジットカードで入学検定料17,000円をお支払いください。出願者本人名義以外のクレジットカードでの支払いも可能です。
- ・ クレジットカードでの支払いが不可能な場合は、その他の支払い方法について、グローバル・ディスカバリー・プログラム事務局 (admission_discovery@adm.okayama-u.ac.jp) までお問い合わせください。
- ・ 入学検定料は、以下の場合にのみ返還されます。:
出願書類に不備があり受理されなかった場合、書類を提出しなかった場合、誤って二重に支払った場合、下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合。
- ・ 返還の申出期限は2027年3月31日です。
- ・ 入学検定料の免除について
本学では、2025年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。
※詳細については、本学のホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/menjo.html>) をご確認ください。



本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧

英語資格・検定試験	備 考
ケンブリッジ英語検定: C2 Proficiency C1 Advanced B2 First / B2 First for Schools B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools A2 Key / A2 Key for Schools	・ 認定証が発行されるスコア範囲の成績のみを活用します。 ・ 試験の可否は問いません。
実用英語技能検定(英検): ・英検(従来型) 1級～3級 ・英検S-CBT 準1級～3級 ・英検S-Interview 1級～3級	・ 試験(級)の可否は活用しません。 ・ 1次試験で不合格になった場合等、4技能が測れていない成績は、対象としません。
GTEC(CBTタイプ) GTEC(検定版)	・ GTEC(アセスメント版)及びGTEC(アセスメントDigital)は、対象としません。
International English Language Testing System (IELTS): IELTS(アカデミック・モジュール)	・ IELTS(ジェネラル・トレーニング・モジュール)は、対象としません。
Test of English for Academic Purposes (TEAP): TEAP(4技能)	・ TEAP(2技能)は、対象としません。
TOEFL iBT®	・ Test Dateスコアのみを活用します。(My Best®スコアは、対象としません。) ・ TOEFL iBT® Home Editionは、対象としません。
TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests	・ TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Testsの両方の成績が必要です。 ・ 団体特別受験制度(IPテスト)は、対象としません。

(注1) 英語資格・検定試験に関して、自宅での受験が許可されているものは、対象としません。

(注2) 各英語資格・検定試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、本学が学部等入学者選抜で活用する資格・検定試験の成績の有効期間は、12ページの「オンライン出願システムで提出する書類等」をご確認ください。

(注3) IBディプロマ資格の取得において英語Aまたは英語Bを履修した出願者は、英語能力試験のスコアの代わりに、IB試験の結果(予測スコアを含む)を提出することができます。

本学が指定する英語資格・検定試験(4技能)一覧とCEFR相当レベルとの対照表

種 類	ケンブリッジ 英語検定 (注1)	英検 (注2)	GTEC (CBTタイプ) (検定版)	IELTS (アカデミック・ モジュール)	TEAP (4技能)	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R 及び TOEIC® S&W (注3)
CEFR 相当レベル							
C2	200-230			8.5-9.0		6 (114-120)	
C1	180-199	2600-3299	1350-1400	7.0-8.0	375-400	5-5.5 (95-113)	1845-1990
B2	160-179	2300-2599	1180-1349	5.5-6.5	309-374	4-4.5 (72-94)	1560-1840
B1	140-159	1950-2299	930-1179	4.0-5.0	225-308	3-3.5 (42-71)	1150-1555
A2	120-139	1700-1949	680-929		135-224		625-1145
A1	100-119	1400-1699	260-679				320-620

(注1)以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency、C1 Advanced、B2 First / B2 First for Schools、

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools、A2 Key / A2 Key for Schools

また、ケンブリッジ英語検定のそれぞれの試験による認定証発行範囲と対応するCEFR相当レベルとの関係は、次のとおりとします。

試 験	認定証発行範囲	CEFR相当レベル
C2 Proficiency	180-230	C1, C2
C1 Advanced	160-210	B2, C1, C2
B2 First/B2 First for Schools	140-190	B1, B2, C1
B1 Preliminary/B1 Preliminary for Schools	120-170	A2, B1, B2
A2 Key/A2 Key for Schools	100-150	A1, A2, B1

(注2)以下の試験を対象とします。

英検(従来型)、英検S-Interview、英検S-CBT

また、英検のそれぞれの試験(級)によるスコアの算出範囲と対応するCEFR相当レベルとの関係は、次のとおりとします。

級	スコアの算出範囲	CEFR相当レベル
英検1級	2,304-3,299	B2, C1
英検準1級	1,980-2,599	B1, B2
英検2級	1,728-2,299	A2, B1
英検2級プラス	1,550-1,949	A1, A2
英検準2級	1,400-1,949	A1, A2
英検3級	1,400-1,699	A1

(注3)TOEICについては、TOEIC® Speaking & Writing Testsのスコアを2.5倍にして合算します。

(注4)IB英語Aおよび英語Bの試験結果に対応するCEFRレベルは以下の通りです：

英語B(Standard Level)：(Exam results: CEFR-equivalent levels) 6-7: B2、3-5: B1

英語B(Higher Level)：(Exam results: CEFR-equivalent levels) 7: C1、5-6: B2、2-4: B1

英語A(Standard Level/Higher Level)：(Exam results: CEFR-equivalent levels) 6-7: C1-C2、4-5: B2、3: B1

オンラインで提出する書類

自己推薦書(Personal statements):

自己推薦書は、グローバル・ディスカバリー・プログラムへの適性を選考委員会に伝えるための、重要な機会です。本プログラムへの理解を深めるため、公式ホームページや関連資料をよく確認してください。特に、カリキュラムについて理解を深め、自身の目標とどのように合致しているかを具体的に示してください。時間をかけて熟考し、構成してください。明確で説得力のある自己推薦書を作成し、提出前に複数回見直しを行い、誤字脱字がないようにしてください。自己推薦書は、内容、質、および明瞭さの観点から評価されます。

Please submit all three of the following personal statements.

Part A	Statement of Interest	Part B	Topic of Interest	Part C	Extracurricular Activities
--------	-----------------------	--------	-------------------	--------	----------------------------

Part B: The format of the topic of interest differs depending on whether you have selected “Social Sciences & Humanities” as your primary choice or the “Sciences & Applied Sciences” field as your primary choice in “Desired Area(s) of Study” in online application system. Please prepare your submission according to your chosen field.

Complete all sections in English. Respond to all questions. Part A and Part B should be written in essay format. Although you may consult teachers, counselors, and friends, all final writing must be your own words. If we detect plagiarism, including material copied from websites or generative AI platforms, your application will not be considered any further. If you advance to the interview stage, you may be asked to answer questions or elaborate on your statement.

Part A	Statement of Interest
Write a short essay of 450 to 500 words in the designated space (one A4 sheet) answering all of the following questions and indicate the word count upon completion: •What is/are your current interest(s) and goal(s)? •What life experiences led you to your current interest(s) and goal(s)? •What is your proposed study plan? (see “Fields of study” (pp.18-19)) •How does your proposed course of study relate to your interest(s) and goal(s)?	
Part B	Topic of Interest (if you have selected “Social Sciences & Humanities” as your primary choice in “Desired Area(s) of Study” in online application system)
Write a short essay of 450 to 500 words in the designated space (one A4 sheet) on the topic of your interest mentioned in Part A answering all of the following questions and indicate the word count upon completion: • What is the topic of your interest? How is it discussed in news, books, journals and other sources? Cite the sources of information you used in the essay (*You may use any citation style). • Why are you interested in this topic? How does this topic relate to your “areas of interest” of the Discovery Program? • What questions would you like to explore further on this topic once you enter the university?	

Part B	Topics of Interest (if you have selected “Sciences & Applied Sciences” as your primary choice in “Desired Area(s) of Study” in online application system)
Explain any two of the following topics in the designated space (one A4 sheet): • A 60-kg person stands on a scale inside an elevator. When the elevator starts to move upward, the reading on the scale increases uniformly from 60 kg to a maximum of 66 kg, then decreases uniformly to a minimum of 54 kg, and returns uniformly to 60 kg at the end. Draw the acceleration-time graph and indicate the maximum and minimum values of acceleration and the time that the speed reaches the maximum. Explain your results together with necessary equations and force diagrams. • There are two types of waves: longitudinal waves and transverse waves. Explain the difference between these two types of waves. Are radio waves and light longitudinal or transverse waves? Please also describe a method for experimentally determining this. • In the periodic table, elements are arranged in increasing atomic number into 7 horizontal rows called periods and 18 vertical columns called groups. Explain one of the physical properties that represent the repeating periodicity observed in the horizontal row of elements. Next, pick one of the 18 groups and describe the similarities shared by the group you chose. • As an example of “symbiogenesis (endosymbiotic theory)”, mitochondria are believed to become symbiotic after aerobic bacteria were incorporated into them. Please briefly explain the characteristics of mitochondria that could be the basis for this theory, along with those of aerobic bacteria. • In self-pollinating plants such as peas, crossing two pure lines results in F1 individuals. These F1 individuals all share the same genetic composition. When the F1 individuals are self-pollinated, the resulting F2 population exhibits a wide variety of genotypes due to different combinations of genes. Peas are estimated to have more than 40,000 genes, and if the genetic differences between the parents are large, an enormous variety of genotypes can appear in the F2 population. Explain the reason why such genetic diversity arises in the F2 generation. <i>Note: Set and specify the detailed conditions necessary to explain the problem. Also, explain other phenomena that occur by the same principle.</i>	
Part C	Extracurricular Activities
List up to five extracurricular activities in descending chronological order with the most recent one first. Extracurricular activities may be events, committees, clubs, sports, conventions, communities, internships, jobs, study abroad, CAS (Creativity, Action, Service) activities, or volunteer work you have been involved in. Mention your assigned responsibilities and/or leadership roles. Mention any awards, qualifications, or certificates you may have earned.	



グローバル・ディスカバリー・プログラムで学べる分野

英語で学べる分野

社会イノベーションと起業

私たちが暮らす現代社会は、貧困、失業、差別、環境悪化など、多様な課題に直面しています。「社会イノベーションと起業クラスター」は、根深い社会問題に対して、持続可能かつ拡張性のある解決策を導き出すことを目指しています。

<経営学>

このモジュールでは経営をするために必要な原理や技能を身につけるとともに、キャリア形成や能力開発に必要な基礎・専門知識を学びます。

<経済学>

このモジュールでは経済学を学び、企業や政府、NPOなどで活躍するための基礎力を育てます。ミクロ経済学・マクロ経済学などの基礎的科目の他に、貧困や不平等、開発を様々な観点から探究します。

<NPO・NGOの経営と社会起業>

このモジュールでは、ビジョンをもって社会問題を解決できる人材になれるよう、経済学・政治学・社会学などを用い学際的な視点からNPO・NGOや社会的企業の役割を学びます。また、実践的学習を通してマネジメントや資金調達、プログラム評価、ソーシャル・マーケティングなどの技能を学びます。

文化的多様性とコミュニティ

人類学、政治学、社会学は、世界中のさまざまな信念や慣習を理解し、自らの価値観を問い直すための手掛かりを与えてくれます。学生は仕事や家庭生活といった日常的な事柄から、災害や避難といった非常事態に至るまでを考察し、民族、ジェンダー、セクシュアリティ、アイデンティティ、社会的ネットワーク、構造的な不平等といった視点を組み入れながら、多様な角度から分析する方法を学びます。

<日本をこえて>

日本には、様々な文化的背景を持つ人々が住んでおり、いわゆる「日本文化」は単一でも固定的でもないことが分かります。このモジュールでは、多様かつ変容し続ける文化や社会が、この「日本」と呼ばれる島々、そして日本を取り巻く地域や国々とお互いにどのように影響しあっているのかを学び、私たちひとりひとりがすべきことを実践します。

<移住とコミュニティ>

移住は新しい出会いや可能性を広げる一方で、不安や危険も伴います。このモジュールでは、なぜ移民・難民が故郷を去るのか、また、移住の経験が彼・彼女の生き方や出身社会および受け入れ社会にどのような影響を及ぼしているのかを学びます。

<環境と医療>

このモジュールでは、様々な文化における環境や病に対する理解が、「自然」や「人間」、「自己」などの概念とどのように結びついているかを考察します。

<ガバナンス>

人間が集団で暮らすところには必ず政治が存在します。このモジュールでは、政治学の観点から、様々な場所における政治の行われ方とその理由を分析すると同時に、政治における我々の役割についても探求します。

英語(基礎科目)と日本語(専門科目)を組み合わせる分野

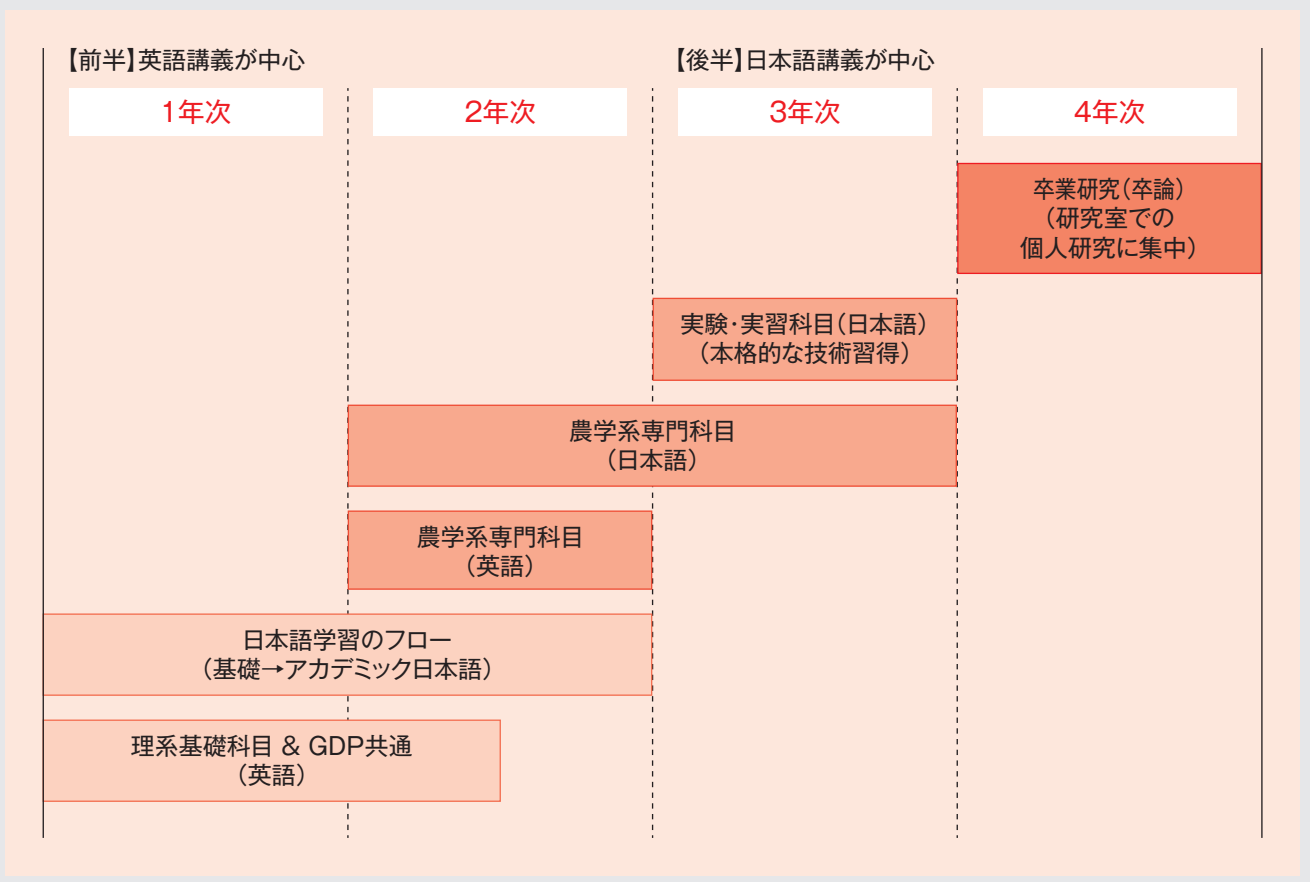
超域科学

環境問題をはじめとする、今日の多岐にわたる学際的な課題を理解するには、科学的な視点が不可欠です。超域科学分野では、学生は数学や統計学などを含む自然科学と技術の基礎を英語で学ぶことができます。ここで得た知識を、学内の他学部において日本語で開講されている専門科目と組み合わせることで、科学的な知識と能力をさらに高めることができます。また、基礎的な知識と科学的分析手法を適用し、グローバル・ディスカバリー・プログラム内の他分野の英語で提供される科目と統融合することで、学際的な学習と研究を深めることもできます。

農学

「グローバル・ディスカバリー・プログラム(GDP)」が提供する農業科学プログラムは、農学部の豊富な教育・研究資源を活用しています。このプログラムの最初の2年間、GDPの学生は、日本語を集中的に学習しながら、基礎科学および農業科学の科目を英語で履修することができます。2年目からは、個別に調整された学術日本語トレーニングプログラムの支援を受けつつ、農学部で日本語による農業科学の科目の履修を開始します。また、学生は学習を補完するために、教員と共同で自主研究を行うことも可能です。3年次以降は、GDPの学生は農学部の学生と共に学びます。入学時に日本語能力がほとんどない、あるいは全くない状態で本プログラムに関心のあるGDPの学生は、入学前に自主的に日本語を学習することを推奨します。日本語能力が高い学生は、さらに語学力を向上させるために上級レベルの日本語コースを受講するか、日本語の代わりに選択科目を選択することができます。

履修モデル:



他学部での授業履修について

日本語能力が高く(CEFR相当レベルB2以上)、希望する学問分野において必要な基礎知識を持ち意欲と能力の有る学生は、岡山大学他学部・学科で学ぶことが可能です。日本語能力のCEFR基準については2ページをご参照ください。なお、特定の学部科目群を主に履修したいと考えている場合は、「グローバル・ディスカバリー・プログラム」ではなく、当該学部へ直接出願することをお勧めします。

カリキュラムの詳細については、以下のホームページを参照してください。

https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/about_discovery/

・プログラム設置学部*での卒業研究実施について

グローバル・ディスカバリー・プログラムでは、岡山大学9学部協力のもと、学部・学科の枠を超えた文理融合の学びを提供しています。受け入れ学部が了承した場合には、他部局の教員のもとで卒業研究を行うことが可能です。その場合でも、すべてのグローバル・ディスカバリー・プログラム学生は卒業時に「学士(学術)」を授与されます。それ以外(「学士(工学)」、学士(理学)、または学士(経済学)」等)は授与されません。また、教員免許状や指定された学部卒業が条件となる資格などを取得することはできません。

*プログラム設置学部・学科(文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、工学部、農学部、医学部保健学科、薬学部創薬科学科)

全学日本語コース

岡山大学日本語教育コースでは、学生の日本語能力向上を支援するため、様々な日本語コースを開講しています。コースはレベル1(初級)からレベル7(上級)まであります。学生はオリエンテーション期間中にレベル判定テストを受け、自分に最適なレベルを決定した上で、目標に合った日本語クラス(総合クラス、技能別クラス、テーマ別クラスなど)を選択します。また、日本語で授業を受けるグローバル・ディスカバリー・プログラムの学生向けに、学術日本語のコースも用意されています。

詳細については、以下のホームページをご覧ください：

<https://www.ipec.okayama-u.ac.jp/language/japanese/>



面接ガイドライン

- ・ グローバル・ディスカバリー・プログラムでは、筆記試験の代わりに英語(必要に応じて一部日本語を含む)による面接を実施します。
- ・ 面接は、Microsoft Teams(オンラインミーティングツール)または類似のアプリケーションを使用してオンラインで行われます。
- ・ 面接の所要時間は約20～30分です。
- ・ 志望する学問分野への関心や、その分野での大学レベルの学修に備えてこれまでに履修した科目について質問される場合があります。面接中に図を描いたり、短い文章を書いたりすることを求められることがありますので、白紙1～2枚とペンまたは鉛筆をご用意ください。
- ・ 岡山大学の他の学部・学科での学修を希望する志願者には、志望分野について日本語で質問が行われます。
- ・ 入学試験担当者は、オンライン面接の数日前にTeamsを通じて事前の接続テスト(事前テスト)を行い、接続上の問題がないか確認します。事前テストの日時および面接の時間については、メールで通知されますので、必ずご確認ください。また、受験票を印刷し、Teamsによる事前テストおよび面接時に提示できるようご準備ください。
- ・ 事前テストを完了していない出願者は、面接に参加することができません。
- ・ 出願手続き全般、特に面接プロセスに先立ち、出願者はメールを定期的に確認し、最新情報を把握しておく必要があります。メールへの返信が遅れた場合、選考プロセスから除外される可能性があります。出願・受験・入学手続きを辞退される場合は、速やかにご連絡ください。

選考基準

選抜段階	書類審査	面接 (口述試験を含む)	合計
第1次選抜	800	—	800
最終選抜	800*	1200	2000

注1: *が付いている項目は、面接評価の対象となります。

選考は、以下の項目を総合的に評価して行われます：

出願書類(自己推薦書、成績証明書、英語資格・検定試験の結果を含む)および個人面接(口頭試験を含む)。

注2: 指定された日に事前テストおよび面接を受験しなかった出願者は、出願を辞退したものとみなされます。

面接時間の変更依頼

- ・ 入試担当者は、出願者の現地時間の日中または夕方早い時間帯に、適切な面接時間が割り当てられるよう最善を尽くします。
- ・ 割り当てられた時間が、出願者の通常の日常スケジュールを変更せざるを得ない場合があることは承知していますが、時間の変更依頼については、病気、やむを得ない緊急事態、または出願者に不当な不便を強いるようなその他の事情など、極めて例外的な場合にのみ検討します。
- ・ 変更依頼については選考委員会が最終判断を行い、承認に先立ち証明書類の提出を求める場合があります。
- ・ 事前テストや面接時間の変更を希望される方は、速やかにグローバル・ディスカバリー・プログラム事務局(admission_discovery@adm.okayama-u.ac.jp)までご連絡ください。

入学手続

合格者には、可否通知書とともに詳細な入学案内を送付いたします。

入学手続をする方は、以下の書類を郵送にて提出し、下記に明記された締切日までに確実に到着するようにしてください。

- ・ 入学料振込証明書(23ページ参照)
*入学前に入学料が改定された場合は、新しい金額が適用されます。
- ・ 国際バカロレア(IB)資格証明書およびIB最終試験の成績評価証明書の写し(該当する場合)
- ・ 上記以外の大学が指定する書類

入学手続期限

4月入学 / 10月入学(第1期)	2027年1月29日(17:00JST)
10月入学(第2期)	2027年4月30日(17:00JST)

- ・ 入学許可を受けるには、入学料を納付し、かつ上記のすべての書類を所定の期限までに提出する必要がありますのでご注意ください。
- ・ 期限までに入学手続をすべて完了しなかった場合、入学を辞退したものとみなされます。
- ・ ごく稀なケースにおいて、入学料の免除または納付の延期が認められる場合があります。詳細については、合格者に送付される入学案内に記載されています。
- ・ 入学手続を完了した後、入学を辞退したい場合は、まずグローバル・ディスカバリー・プログラム事務室にメールで連絡し、その後、岡山大学学長宛てに入学辞退の申請書を郵送してください。申請書は、4月入学の場合は2027年3月31日までに、10月入学の場合は2027年9月30日までにグローバル・ディスカバリー・プログラム事務室に到着する必要があります。申請書には以下の情報を記載してください:
 - 受験番号
 - 合格したプログラム名
 - 書類の作成日
 - 入学を辞退する理由
 - 合格者の署名

*合格者は、辞退の申請が承認された後にのみ、入学を辞退することができます。

入試情報の成績開示について

入学試験の成績に関する情報は、2027年5月6日から5月31日までの間にオンラインで公開されます。情報をご覧になりたい場合は、グローバル・ディスカバリー・プログラム事務室までお問い合わせください。

留学ビザ

留学生として日本で学ぶためには、留学ビザを取得する必要があります。ビザの手続きを開始するには、有効なパスポートを所持している必要があります。大学からは、最初の学期が始まる約2～3ヶ月前に、ビザ申請手続の開始方法に関する情報を連絡いたします。

*日本国籍をお持ちの方、または日本国内での現在の在留資格が「家族滞在」もしくは「(特別)永住者」であり、「留学」の在留資格への変更を希望されない方は、留学ビザを申請する必要はありません。

*ビザ申請のスケジュールおよび渡航制限は、日本および学生の母国における状況により変更される場合があります。

入学料及び授業料

新入生は、学費と生活費の全額を賄えるよう準備を整えて大学での学びを始めることが重要です。政府や民間の資金援助団体からの奨学金・助成金の申請を強くお勧めします。

入学料

金 額	備 考
282,000円(予定額)	入学手続時に納入となります。(22ページ参照)

- ・入学時に入学料改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。
- ・本学では、入学料を対象とした奨学金は提供しておりません。
- ・経済的な事情により期限までに納付が困難な学生は、納入の猶予を申請することができます。猶予が認められた場合でも、学生は入学後に入学料を納付する義務があります。

授業料

区 分	金 額	備 考
日本人学生等	年額 642,960円(予定額) (前半期分:321,480円(予定額) 後半期分:321,480円(予定額))	① 入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。詳細は、大学HPをご覧ください。 https://www.okayama-u.ac.jp/index.html
外国人留学生*	年額 1,339,500円(予定額) (前半期分:669,750円(予定額) 後半期分:669,750円(予定額))	② 最初の授業料の支払いは、入学後となります。納入方法の詳細は、入学手続時に入学案内にてお知らせします。

*外国人留学生は、出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の四の表の「留学」の在留資格をもって日本に在留する者をいう。その他の外国人学生は、「日本人学生等」に含む。

グローバル・ディスカバリー・プログラムの学生(成績優秀者)への教育研究活動支援として、グローバル・ディスカバリー・プログラムの全留学生に対し日本人学生と同水準までの授業料減免と、特に成績上位者に対して授業料全免や奨学金給付の実施を予定しています。詳細は、本プログラムホームページをご覧ください。

https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/prospective_students/tuition_and_fees/

https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/prospective_students/s/

奨学金

留学生向けの奨学金

- ・ 日本政府(文部科学省)奨学金
- ・ JASSO奨学金
- ・ グローバル・ディスカバリー・プログラムの学生に対する奨学金・授業料減免
https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/prospective_students/s/
- ・ その他の奨学金
<https://intl.okayama-u.ac.jp/support/scholarships/list/>

日本国籍または(特別)永住権を有する学生向けの奨学金

- ・ 入学料・授業料の全額または一部免除
「大学等における修学の支援に関する法律」に基づき、グローバル・ディスカバリー・プログラムに入学する日本国籍または(特別)永住権を有する学生は、経済的支援(入学料および授業料の全額または一部免除)を申請することができます。

詳細については、以下のホームページをご参照ください:

- ・ 岡山大学 <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syugakushien.html>
- ・ 文部科学省 <https://www.mext.go.jp/kyufu/index.html>
- ・ JASSO <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

その他

- ・ 入学料徴収猶予
- ・ 大規模な災害の影響を受けた学生に対する入学料および授業料の免除
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a1.html
- ・ その他の奨学金
http://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/seikatu_a2.html



個人情報に関する方針

出願書類に記載された個人情報は、選考プロセス、大学の事務手続き、または大学の選考プロセスおよび教育システムの評価・改善を目的としたデータとしてのみ利用されます。個人情報を出版物に掲載する場合は、個人が特定されない形で取り扱われます。選考プロセスに加え、個人情報は以下の目的にも利用されることがあります：

- ・ 学務情報システムで必要とされる情報（合格者の氏名、生年月日、性別など）。
- ・ 入学料免除・徴収猶予または授業料免除を申請する合格者の学業成績を判定するために必要な評価結果。
- ・ 大学の授業料および授業料免除の処理のために大学管理システムで必要とされる情報（合格者の氏名、生年月日、性別など）。

障がい等のある方の出願

障がい等のある出願者は、大学が授業などにおける合理的配慮について適切な手配を行えるよう、以下の締切日までに個々の状況を説明する書類を提出してください。

相談期限	4月入学 / 10月入学(第1期) : 2026年9月11日 10月入学(第2期) : 2026年11月13日
相談方法	所定の様式に必要事項を記入し、医師の診断書および障害者手帳の写し(発行されている場合)を添えて提出してください。 https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/prospective_students/admission/
書類提出先	Email: admission_discovery@adm.okayama-u.ac.jp



よくある質問(テーマ別)

入試関係:

このプログラムにはどのような学生が出願できますか？

本プログラムは、日本国内外のあらゆる国籍の出願者を歓迎しています。現在、本プログラムには世界各国からの留学生、帰国生、および日本の高校の卒業生が在籍しています。

グローバル・ディスカバリー・プログラム入試の4月・10月入学(第1期)と10月入学(第2期)では、選考方法に違いはありますか？

いいえ。グローバル・ディスカバリー・プログラム入試の選考方法はすべて同じです。なお、4月入学または10月入学(第1期)に出願した場合であっても、10月入学(第2期)にも出願することができます。

出願書類:

郵送で提出する必要がある書類を先に提出し、その後でオンラインで提出する必要がある書類を提出しても大丈夫ですか？

はい。どちらの書類一式を先に提出しても構いません。提出順序に決まりはありません。

現在、日本語学校または大学に通っています。日本語学校または大学の関係者が作成した評価書を提出することは可能ですか？

はい。評価書は日本語学校や大学の関係者が作成しても構いません。

SAT、ACT、EJU、またはその他の標準テストのスコアを提出すべきでしょうか？

すべての出願者には、可能であれば標準テストのスコアを提出することをお勧めします。ただし、これらのスコアの提出は必須ではありません。

成績証明書など、封印が必要な書類を同じ封筒に入れて封印してもいいですか？

はい。複数の書類を同じ封筒に入れて封印していただいても構いません。



よくある質問(続き)

語学力:

4月入学の場合、英語資格・検定試験のスコアを提出する必要がありますか？

はい、グローバル・ディスカバリー・プログラムでの主な使用言語は英語のため、4月に入学する場合でも、英語資格・検定試験のスコアの提出が必要です。ただし、中等教育を5年以上英語で受けた方は、スコアの提出は不要です。

4月入学において、CEFR相当レベルB2以上の日本語能力が推奨されるのはなぜですか？

4月入学の場合、大学全体における各種オリエンテーション及びその他の情報はすべて日本語で提供されます。大学生活を円滑にスタートさせるため、高いレベルの日本語能力を求めています。

入学に必要な英語資格・検定試験の最低スコアはどれくらいですか？

特定の最低スコア要件は設けておりません。英語資格・検定試験のスコアは、自己推薦書や面接を含むその他の出願書類と併せて審査されます。

Duolingo English Testのスコアは、英語資格・検定試験として認められていますか。

いいえ。Duolingo English Testのスコアは、英語資格・検定試験として認められていません。認定されている英語能力試験の一覧については、14～15ページをご参照ください。

オンライン出願:

オンライン出願を完了する際にエラーメッセージが表示されます。どうすればよいですか？

以下のヒントをご参照ください:

1. スマートフォンではなく、パソコンから情報を入力してください。
2. 別のウェブブラウザを試してみてください。
3. 入力画面をブックマークしている場合や、長時間ログインしたままにしている場合、情報の入力がうまくいかないことがあります。
そのような場合は:
すべてのブラウザを閉じてください。
再度ログインしてください。
コンピュータを再起動するか、別のコンピュータを使用してください。
これらの手順を試してもエラーが解消されない場合は、グローバル・ディスカバリー・プログラム事務室までお問い合わせください。

入学検定料の支払い:

私はクレジットカードを持っていません。他に支払い方法はありますか？

はい。保護者の名義でクレジットカードによる入学検定料のお支払いが可能です。また、Flywire、日本国内のコンビニエンスストアでもお支払いいただけます。

よくある質問(続き)

カリキュラム:

どのような学位を取得できますか？

4年間のプログラムを修了した学生には、「学士(学術)」の学位が授与されます。卒業証書には、卒業研究を行った学部や学科に関わらず、その学生が「グローバル・ディスカバリー・プログラム」の卒業生であることが明記されます。

英語は私の母国語ではありません。英語力を伸ばすためのクラスを受講することはできますか？

はい。英語力を向上させたい学生は、グローバル・ディスカバリー・プログラムまたは教育推進機構外国語教育部門が提供する英語クラスを受講することができます。

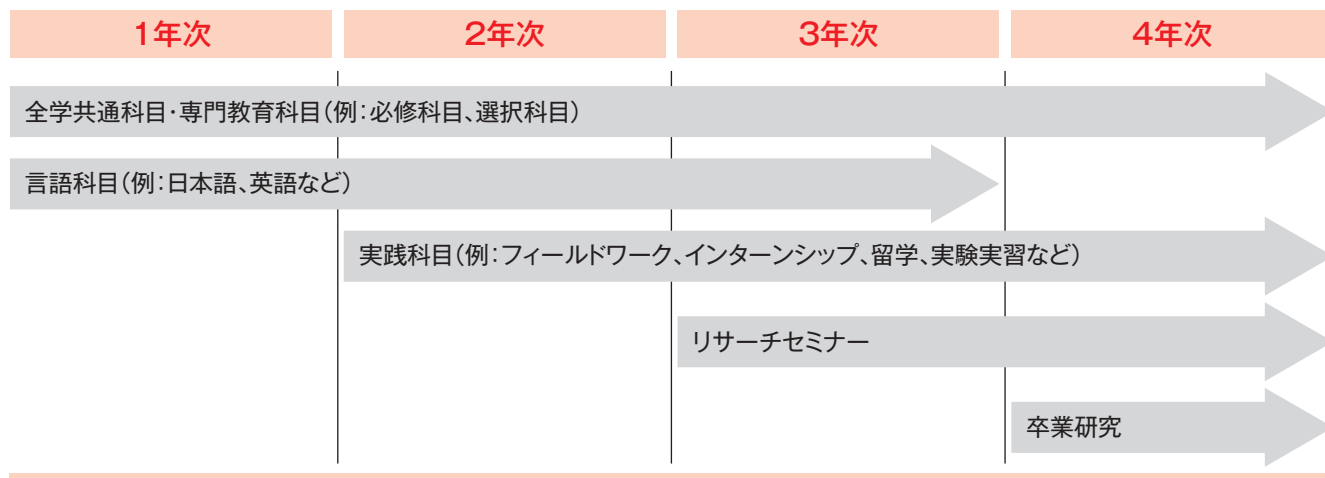
学際的アプローチとは何ですか？

学際的なアプローチとは、学生が自身の興味やキャリア目標を反映した独自のカリキュラムを構築することで、従来の学科の枠を超えて学ぶことができることを意味します。学生は、さまざまな分野の科目を組み合わせることで履修することができます。

何を学ぶことができますか？

グローバル・ディスカバリー・プログラムで開講されている科目の一覧は、本プログラムのホームページでご覧いただけます。学生は指導教員と密に連携しながら、自身の関心に基づいたテーマで卒業研究を行うための個別の学習計画を作成します(18~20ページ参照)。また、学生には、情報の収集・分析・解釈を行い、それを実践に結び付けるとともに、その成果を教員や他の学生に向けて発表することを通じて、高度な学術性と優れた批判的思考力を身につけることが求められます。

4年間の履修例:



卒業後はどのような仕事に就けるでしょうか？

本学の卒業生は、国内外の大学院をはじめ、政府機関を含む公共部門、メディア、製造業、IT業界、金融、商社、人材派遣会社など、多岐にわたる分野で活躍しています。詳細については、ホームページ、大学案内をご覧ください。また、岡山大学では「おかやま留学生キャリア支援プログラム（通称：おかキャリ）」を通して、多様な背景を持つ留学生のキャリア形成と日本社会への定着を支援しています。



おかキャリ





University Mark

国立大学法人 岡山大学

グローバル・ディスカバリー・プログラム

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中2-1-1
Email: admission_discovery@adm.okayama-u.ac.jp

<https://discovery.okayama-u.ac.jp/en>

グローバル・ディスカバリー・プログラム

検索

